

# 議会報告

NO.43  
2022年7月  
日本共産党  
深谷市議団  
深谷市上野台  
507-122  
電話  
048-572-6201

## 六月議会について

令和4年深谷市議会第2回定例会が6月2日から6月22日の日程で開催され、令和4年度の深谷市一般会計の補正予算2件、条例の一部改正1件、専決処分承認2件、工事変更契約2件、財産の取得1件など市長提出議案8件が審議されたので、その主な内容についてお知らせします。

**DV被害者支援のための条例の一部改正とウクライナ避難民支援のための補正予算の専決処分の承認を求め議案に賛成**

党議員団は、市税条例と都市計画条例の一部を改正しDV被害者を支援するための議案とウクライナから避難してこられた方を支援するために、市長が専決した議案を承認しました。

**6月の議員全員協議会で幼稚園・児童館の複合施設建設の報告要旨**

議会最終日の議員全員協議会で、子ども未来部より教育環境及び子育て支援の充実を図るために、新たに幼稚園と児童館を複合施設として建設する。基本方針として次の旨の報告があった。

### ア 子どもの学びと遊びの場

広々とした施設に様々な遊びや学びの機能を備え、子ども同士が交流し遊びを通じて友達をつくる場とする。幼稚園は、児童館機能を活用し様々な遊びを体験し、教育活動の充実を図る。

### イ 保護者同士の交流の場

保護者や子供が抱えている悩みを相談することがで

子育て世帯や低所得者世帯の生活を支援するため特別給付金を支給

ひとり親世帯と低所得世帯に対し、全額国費により各世帯に5万円が支給される。約1億5千万円を支給する補正予算で、議会開会初日に提案され可決された。

上柴分署に、災害対応特殊水槽付きの新しい消防ポンプが配備される。

災害対応特殊水槽付きの消防ポンプ車を購入するために入札を実施し、株式会社モリタ東京支店が5千8百七十万円(税抜)で落札した議案が可決された。



り、総合的な子育て支援策を展開する拠点として整備する。また、保護者同士が子育てに関する情報交換を行い、交流し、仲間づくりができる場を設けるなど子育てを支援する。

### ウ 指導者の資質向上・育成

幼稚園は、1学年2学級の運営で、教諭同士の資質向上に資する環境を構築する。児童館においては、子どもの活動に係るボランティアなどの交流と育成の機会を創出する。

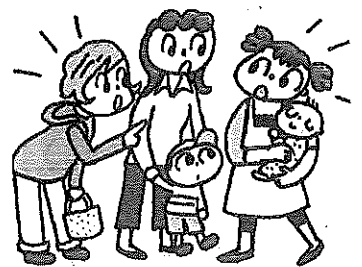
降雪被害額は、約14億5千万円

6月2日夕刻に発生した降雪により、市内の農産物に甚大な被害が発生した。その主な被害は、収穫直前のトウモロコシなどに傷がつき通常出荷ができない。農業用ハウスに穴が空くなどである。

被害状況は、深谷市内で特に被害の大きかった範囲は①岡部地区の17号国道以南の全域②藤沢地区内の柏

市内経済対策として地域通貨ネギーの利用促進とキャッシュレス決済推進のためにと7億円の補正予算

市内事業者の経済対策を図るために地域通貨ネギーを発行している。ネギーの利用促進によりキャッシュレス決済の推進を図るとして、新たに、3回に分けて7億円相当のネギーを発行する。市内の取扱店は730店舗で、ポイント還元は、1億円である。利用の上限は、一人5万円を予定している。



合、榎合、大谷、人見地域③川本地区の瀬山の一部の被害である。

作物被害の農家戸数は、300戸で、被害見込み額は、約12億3千万円である。被害作物は、スイートコーン、ねぎ、なすなどである。施設被害棟数は、178棟で被害見込み額は、約2億2千万円である。被害施設は、パイプハウスや鉄骨のハウス、畜舎などである。



### 一般質問 鈴木三男議員



6月議会の一般質問は、「地球温暖化対策」「带状疱疹ワクチン」「廃止された公共施設」「消防施設」についての4項目です。

**ゼロカーボンシティ宣言  
都市にふさわしい省エネ  
設備補助金にすべきでは  
ないか。**

問 深谷市は昨年1月にゼロカーボンシティふかや宣言をしたが、他市と比較して補助金が少ない。太陽光発電システムの補助金は5万円、電気自動車でも6万円など、8項目の年間の予算は1千2百万です。太陽光発電システムの補助金で熊谷市は10万円。川口市は30万

円と深谷市はあまりにも少ないのではないかと。ゼロカーボンシティふかや宣言市にふさわしい金額に増額すべきではないか。

答 県内4例目となる「ゼロカーボンシティふかや」宣言をした。現在、深谷市環境基本計画の見直しを進め、宣言の実現に向け具体的な施策を検討し、宣言の目的を実現する予算となるように調整している。

**带状疱疹ワクチン接種に  
助成金の支給を**

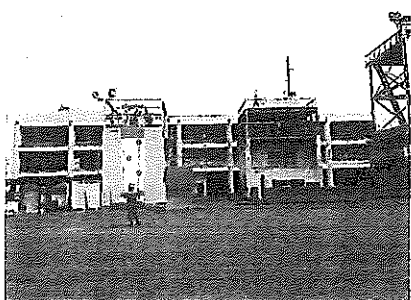
問 带状疱疹は、水疱瘡のウイルスが原因で発症する皮膚病で50歳代から発症率が高くなり80歳代で3人に一人が発症する。ワクチンで予防できる

と予防ワクチンの接種費用の助成を始めている自治体もあるが、深谷市でも予防ワクチン接種費用の助成をすべきではないか。

**廃止され、そのままになっている公共施設の解体や利・活用の計画はあるのか**

問 1市3町の合併により公共施設の統廃合が進められている。利用されなくなった施設がそのままになっているが、計画的に解体や利・活用がなされるべきではないか。

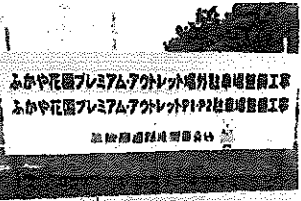
花園消防署裏の訓練施設



花園消防署は、老朽化し雨漏りもしているが、建て替えの予定はあるのか

問 花園消防署は、老朽化のため、壊れたガラスブロックから雨が吹き込み床が剥がれ、また、雨漏りがするからと畳をはがした和室もあるなど建て替えが必要ではないか。

### 一般質問 佐久間奈々議員



**アウトレットの区域外駐  
車場について**

問 3月議会で、アウトレットの区域外駐車場の場所等を質問した際の答弁は、三菱地所サイモン株式会社は、区域外駐車場の場所を探している旨は何についているが、場所等は伺っていないとのことだった。その後、間もなく区域外駐車場の工事が始まったので、区域外駐車場のそれぞれの場所、台数、面積を伺う。

答 三菱地所サイモン株式会社から伺っている範囲での回答となるが、従業員駐車場としてアウトレット近傍の他にも必要な台数の確保に向けて交渉中である。

問 区域外駐車場で農振除外、農地転用したところもあると思うが、三菱地所サイモン株式会社から農振除外申出がされた時期、農振除外完了時期、農地転用許可時期を伺う。

答 除外申出はR2年11月R4年3月8日である。農地転用はR4年4月8日付けで許可となっている。

問 農振除外の5要件を満たす必要があるが、他に代替えできる土地がないというのにも要件の一つである。市は工事が始まった当該駐車場を含めすべての区域外駐車場の場所等を把握して

いるのか。

答 農業振興課として把握している。

問 農振除外完了は、R4年3月8日であれば、前回の一般質問の区域外駐車場の場所等の質問に答弁すべきではなかったか。深谷市として、区域外駐車場の場所を知りえていながら、知らないと答弁したということだが、なぜこのような答弁になったのか。

答 農業振興課として把握していたのであり、守秘義務があるので、業務上知り得た情報は伝えることはできない。また、3月議会の時は、除外も転用もなっていない、オープンにできる情報ではなかった。

問 農振除外は前回の一般質問の時には完了している。縦覧に供されて公開された情報であるにも関わらず、

なぜ駐車場の場所等を答弁しなかったのか。

答 やはり個人情報なので、議場では答弁できない。

見解 三菱地所サイモン株式会社から駐車場利用の目的で除外申出がされ、その農地の農振除外が完了し、縦覧にも供されました。しかし深谷市は、オープンにできない情報だとしていま改めて深谷市の情報の公開性の低さを感じました。

※その他 終活支援の先進地である横須賀市で取り組んでいる生前登録制度に深谷市でも取り組めないか質問しました。

